

令和3年 新年のご挨拶



JA夕張市 代表理事組合長

加藤 春之

組合員の皆様におかれましてはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。又、日頃の農協事業へのご理解とご協力に対しまして深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと年明けより一月下旬中国武漢市に端を発した新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)が発生し今現在もその終息は見えていない状況にあります。その影響は日本全土に及び東京オリンピックの延期、各都道府県の緊急事態宣言に至りました。本市の農業でも感染症対策に細心の注意をはらいながらの営農シーズンとなり、困難な状況が続き中でも雇用労働力(外国人実習生)の確保、メロンをはじめとする特産農産物の販売等に影響を及ぼし例年恒例の夕張メロンの初競りも低調な取引となり、報道でも大きく取り上げられました。

又、本年の営農に目を向けますと春先の天候は降雪、積雪量は少なく推移し除雪、融雪作業とも順調に行われ、メロンの畑作りも例年になく早く進み、計画通りの作付けがなされました。

その後の春先の天候は例年になく低温、日照不足が長引き5月の初出荷は順調に出荷されましたが6月の出荷は小玉傾向で平年より数量も少ない出荷がなされました。その後は天候は安定し7月以降の出荷量はほぼ計画並みに推移しました。ただ道内の各市場はインバウンドの外国人観光客がほぼなく地域の観光の自粛要請も重なり消費がなく取り扱いは低調に推移しました。その一方夏の味覚夕張メロンを求めるギフト商材は堅調に推移

しましたが航空便の減便もありその代替えにトラック便の低温輸送に切り替える措置を取るなど対応をし急場をしのぎました。その甲斐もあり最終の実績としては計画には及びませんが一応の成果が上がりました。

この事は夕張メロンのブランド力が発揮され今年後もシーズンを通し安定した品質の品物を供給することが次年度の販売にもつなげることができるものと深く考えさせられる結果となりました。

又本年は全国的には前年に続き九州を中心に大雨、台風被害が発生しその農林水産業被害も甚大なものとなる中ではありましたが幸い北海道、夕張市においては被害が最小にとどまり秋の作物である、果菜類、葉菜類、長芋等も生育が順調であり一定の取り扱い実績を上げることができました。このことはひとえに皆様の努力と長年培われた営農技術によるところ又、それを見守っていただいている全国の夕張メロンを始めとする夕張の農産物を愛していただいている消費者、その仲介を頂いている、各関連業者各位に助けられたことを痛感させられる一年となりました。

いよいよ一年越しとはなりましたが本年はオリンピックの開催年となり新型コロナウイルスの対応はありますが世界各国より多くの人々が日本に集まり、日本の食べ物を食することとなります。当然夕張メロンもその対応をすべくいち早く取り組む所存ですがオリンピック需要が期待される反面、農産物の流通、販売方法の改善も望まれている状況にありその点についても早い対策が必要とされています。

また、国内の農業情勢は飲食店の休業、時短要請

が依然続き食材の需要減が大きく米始め農産物余剰の対応が求められてきています。農業の一層の自立が求められ、北海道農業にも大きな影響をもたらす事と考えられます。さらには農協改革のもと総合農協の要件が厳しさを増しており一層の改革が求められ、自立し競争に勝ちうる体質の強化を一段と求められる状況となっており、わが夕張農業においてもその真価を問われる現状と認識しております。

さらには、農協の根幹に係わる農協法改正も引き続き進められ、全中、全農という中央組織始め全国都道府県各連合会のあり方に始まりその後早急には単位農協の金融部門再編、さらにはクミカン制度の廃止案まで検討されております。

この中で組合員個々が夕張農協が存続出来るべく施策を続ける必要に迫られており、その中心となる新農業振興事業整備拡充3ヶ年計画の2年目の取り組みとなり皆さんとともに実行してゆく1年となります。その中では諸般の情勢は組合員数の微減の中、農産物価格の低迷による農業収入の伸び悩み、雇用労働力確保が難しく円安等による輸入原料高による生産経費の増加が重なり、一方では地域の人口減も加速し、市内居住者対応の購買事業の落ち込みもあり今後のこの計画の実現もかなり厳しいものとなると思われます。今一度、組合員、役職員一体となり農協事業推進にご理解、ご協力を頂き大きな成果が出る事を心よりお願いいたします。

財政再生団体にある夕張市において日本を代表する特産物を有し地方再生の一翼を担っている夕張農業であり、組合員の皆さまが置かれている状況は非常に重大であり我々も身の引き締まる思いで居りますので本年も絶大なるご協力を頂きますようお願い申し上げます。

最後になりますが本年が夕張農業及び組合員にとって最良の年である様祈念し、あわせて各位のご健勝をお祈り年頭のご挨拶といたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

代表理事組合長 加藤 春之

代表監事 神能 博明

理事 村越 裕一

経済部 片岡 浩之
審査役

専務理事 木下 誠

第一理事 永沼 哲明

理事 堤 庄司

監査室室長 村上 直人

常務理事 豊田 英幸

第二理事 前田 陸生

監事 渡辺 三紀

経済部長 宮崎 博和

員外監事 東海林直彰

管理営農部 武田 善一



青年部 部長

加藤 秀之

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は我々青年部活動に際しまして、御理解と御協力、更には格別な御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

御承知の通り、昨年は2月から新型コロナウイルスが発生し、我々がかつて経験したことのない1年となりました。現在でもまだまだ終息がみえないなか、特に医療従事者の皆様におかれましては、本当に頭が下がる思いでいっぱいとなります。日本のみならず世界の経済にも大きな打撃が及んでいることから、早くワクチンが広くいき渡り、終息することを祈るばかりです。

また、9月中旬には長期政権の安倍内閣から菅内閣が発足、11月には種苗法改正案が衆議院で可決されるなど、今後の変化が大きく予見される年であったとも言えます。

農業に焦点を絞っても、観光客の減少、オリンピックを含む大規模イベントの中止、外食産業の

不振等、各産地作物の大幅な価格停滞がメディアを通して伝えられました。影響は経済的な部分だけでなく、各国の往来が禁止になる等、労働力不足にも拍車をかけ、各産地に暗い影を落としています。

当産地としても新型コロナウイルスの影響は5月25日に札幌卸売市場で行われた夕張メロンの初セリ価格が前年の40分の1に落ち込む等、影響が皆無ではなかったといえます。また、労働力に関しても、外国人実習生が一部入国できないなどの影響がありました。しかし、シーズンを通して考えると、当産地の夕張メロンは様々な逆風が吹くなか、御愛顧いただいている全国のお客様のおかげで、大きな影響を受けることなく無事に終了することができました。

我々青年部一同は生産者の一員としてこのことを誇りに思い、ご協力いただいた関係会社、農協、行政に多大なる感謝の念を抱いております。また、夕張メロンという世界にも類のない素晴らしい果物をつくり、大事に育んできた先代に改めて感謝を申し上げたいと思います。

本市農業を少し振り返りますと、例年に比べ降

雪も少なく3月に入ってから好転に恵まれ雪解けが早く、順調に順次定植を進めることができましたが、4月中旬からの低温、天候不良の影響が着果不良に繋がり、6月の出荷数量は大きな減少となってしまいました。7月からは安定的に出荷されましたが、シーズンを通しての安定出荷という面で大きな課題の残る年だったといえます。本年こそは生産者が一丸となり、高品質なメロンの安定出荷を実現していきたいと考えております。

我々青年部につきましては、新たな体制で積極的な部員間の交流をもとに夕張農業に対して強い責任感と意識の共有を目指し活動するつもりでしたが、やはり新型コロナウイルスの影響を受け、有意義な活動を行うことは難しい1年となってしまいました。しかし、ソーシャルディスタンスが叫ばれ、肉体的な距離は離れていても心の距離を縮めることのできる1年であったとも言えることができます。この苦しい1年を今後はどう生かしていくかは我々部員ひとりひとりの今後の姿勢にかかってくるので、青年部として農協はもちろん行政の街づくりにも積極的に参画し、建設的な意見をだせる青年部作りに全集中して参りたいと考えています。

本年も皆様方には昨年同様の御指導と御鞭撻をお願い致しますとともに、青年部の更なる健闘と、夕張市農協に関わる全ての皆様の御健勝を御祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



女性部 部長

松野 亜矢

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

又、日頃より女性部活動に対しまして、組合員の皆様、ご家族、役職員の方々のご理解とご協力を頂き、深くお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの発症により、予期せぬ事態となってしまう、目に見えぬウイルスに皆様の生活においても影響を受けていることと思われる。

この度、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますと共に、一日も早くこの事態が終息し、平穏な生活を取り戻せるよう心から願っております。

女性部の活動におきましては、感染拡大防止を

最優先に考え、十月に予定しておりました日帰り研修、十一月の観楓会を中止とし、フレッシュミズ主催の合同講習会につきましては、人数を分散して行う事と致しました。

メロン作りを振り返りますと、昨年は雪解けが早く、畑作りが順調に進み、春先の低温が心配されましたが、その後、安定した気候となり、例年通り品質の良いメロンを収穫する事ができ、安堵致しました。

最後になりますが、新しい年が皆様にとって佳き年でありますよう、新型コロナウイルス感染症の終息を願うと共に、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

農事組合長

滝ノ上 漆山 一昭
紅 沼 板谷 忠弘
沼ノ沢北 波佐尾芳和
清 沼 高城 稜
富 野 吉田 剛

夕張土地改良区

理事長 佐々木真吾
理事長代理 加藤 春之
総括監事 白田 弘二
外役員一同

白友会

会長 伊藤 信勝
副会長 新山 純一
外役員一同

青年部

部長 加藤 秀之
副部長 後藤 春尚
副部長 舟津 竜太
外役員一同

JA 夕張市

部 課 長 会 一 同
職 員 組 合 一 同

迎春

夕張メロン組合

組 合 長 武岡 宏樹
副組合長 前田 尚輝
生産部長 菅野 哲也
外役員一同

夕張市長芋組合

組 合 長 高橋 肇
副組合長 森 秀幸
外役員一同

夕張農業青色申告会

会 長 神能 博明
副 会 長 清野 治彦
外執行委員監事一同

女性部

部 長 松野 亜矢
副 部 長 森 好子
副 部 長 木川田美由紀
外役員一同

フレッシュミズ

会 長 武岡 麻美
副 会 長 川岸 卓子
外役員一同

女性部 活動



12月1日に女性部の勉強会を実施しました。参加者は20名で、マスクケースを作成しました。合皮を刺繍糸で縫製する作業でしたが、普段は使わない素材でしたので、糸が太いので針孔に通すのも合皮を縫い合わせるのも一苦労でしたが、素敵な作品になりました。

ボランティアの一環として、作品は12月15日に夕張社会福祉協議会に寄付させていただきました。また、毎年行っている清光園へのタオル等の寄付も同日に実施しました。



理事会議案報告

第8回 理事会議案

開催日時：令和2年9月29日
13:30～

開催場所：本部役員会議室

1. 開会
2. 代表理事組合長挨拶
3. 付議事項

議案第1号 監査報告書(中間)の受領及び監査所見等に係る整備状況報告書について

議案第2号 寒冷地手当の支給について

議案第3号 組合員の動向(加入・脱退・譲渡・減口)について

4. 報告事項
5. その他

第9回 理事会議案

開催日時：令和2年10月27日
13:30～

開催場所：本部2階会議室

1. 開会
2. 代表理事組合長挨拶
3. 付議事項

議案第1号 中間監査の実施について

議案第2号 組合員の動向(加入・脱退・譲渡・減口)について

議案第3号 固定資産の取得について

議案第4号 購買品等供給契約書の締結について

4. 報告事項
5. その他

第10回 理事会議案

開催日時：令和2年11月25日
13:30～

開催場所：本部2階会議室

1. 開会
2. 代表理事組合長挨拶
3. 付議事項

議案第1号 年末手当の支給について

議案第2号 役員報酬等審議委員会への諮問について

議案第3号 組合員の動向(加入・脱退・譲渡・減口)について

議案第4号 営農計画書の審査方針および基準について

4. 報告事項
5. その他

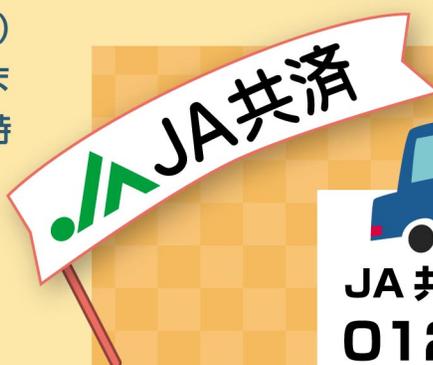
お知らせ

年末年始の業務体制について

※営業→◎ 休業→×

	管理課	金融 共済課	販売課	推進課	資材課	沼ノ沢 給油所	メロー ド店	富野 支所	【ATM】 本部	【ATM】 メロード	【ATM】 コープ
30(水)	午前中のみ営業	◎	午前中のみ営業	午前中のみ営業	午前中のみ営業	午前中のみ営業	◎	28日までの営業	16:30まで営業	16:30まで営業	16:30まで営業
31(木)	×	×	×	×	×	×	13時まで営業	×	×	×	×
1/1(金) } 1/3(日)	休業										
4(月)	×	◎	×	×	×	9～16時の営業	×	×	16:30まで営業	×	16:30まで営業
5(火)	×	◎	×	×	×	9～16時の営業	12時より営業	×	16:30まで営業	16:30まで営業	16:30まで営業
6(水)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※ Aコープは、12/31(木) 10時～13時まで営業します。1/5(火)12時～18時まで営業します。



【事故の場合】は
JA 共済事故受付センター
0120-258-931



【レッカーロードサービス】が
必要な場合は
JA 共済サポートセンター
0120-063-931